大阪市老人クラブ徽章

全国3大運動
健康・友愛・奉仕をめざして
市内全会員に配布

月刊 大老連

平成27年 3月号
第680号 毎月1日発行
平成27年（2015年）3月1日
定価30円（送料別） 年間購読料1,100円（送料共）
購読お申し込みは、月刊大老連編集室にご連絡ください。

昭和33年9月19日第三種郵便物認可
〒556-0017
大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル
発行所 一般社団法人 大阪市老人クラブ連合会
電話 事務局 06(6635)3226
編集室 06(6635)3227
FAX 06(6635)3229

友愛募金運動推進

第3回大老連カラオケ大会を開催

阿倍野区民センター大ホールに 800人が集合

友愛募金運動推進第3回大老連カラオケ大会が、1月27日(火)、大阪市阿倍野区民センター大ホールにおいて、延べ800人の参加者を集めて盛大に開催されました。

大老連カラオケ大会は、老人クラブの会員がカラオケを通じて心とからだの健康づくりをすすめるとともに、会員相互の親睦を深め、生活を豊かにする楽しいクラブ活動として生きがいの高揚に寄与することと併せて、今日的な状況の中での友愛活動の一層の推進を図るため、友愛募金運動推進事業として位置づけて実施しているものです。

開会あいさつをする中理事長

午前11時30分、大会実行委員長の松本泰輔厚生文化部会長の司会で開会式が始まり、まず、大会会長の中保昌理事長から「カラオケは声を出すということでは健康づくりに役立つことはもとより、会員の加入促進にも繋がる事業でもあり、本日の大会は何より会員の親睦を図るということが大きな目的でもあるので、参加者同士の交流交歓も大いに図りながら、今日一日お楽しみいただきますよう期待します」とのあいさつがあり、続いて、大阪市福祉局高齢者施策部内村正いきがい課長から「第3回目となるカラオケ大会において、出演者の皆さんには日頃鍛えた成果を十分に発揮していただきますとともに、参加者の皆さんには親睦とふれあいの輪を広げていただき、今後とも地域でさまざまな活動に取り組まれ、充実した日々を過ごされますようお祈りします」との祝辞がありました。

多数の参加者で会場は熱気にあふれる

前年度優勝の藤木一子さん

次に、審査方法の説明があった後、各区厚生文化部長の実行委員の皆さんのご協力でカラオケが始まり、前半、後半に分かれて、各区老連から2組ずつの総勢47組（1組欠席）の出演者による熱唱が披露されました。どの区老連の出演者もプロ歌手顔負けの歌声と熱演で、終始熱気と歓声で大いに盛り上がりました。

審査の集計時間を利用して、アトラクションとして前年度優勝の此花区老連の藤木一子さんから歌「～世界遺産平泉を唄う～雪の細道」が披露されると、会場は華やいだ雰囲気に包まれ、最高潮に達しました。

午後3時45分から閉会式が行われ、成績発表、表彰の後、石井好男副理事長から「カラオケを通じて舞台と客席が一体となった楽しい大会となり、皆さん方に

喜びの入賞者の皆さん

は心から感謝します」との閉会のあいさつがありました。

最後に、「かんぽの宿」「丸大食品」「異邦人」「紀陽銀行」等の団体・企業協賛を得て「お楽しみ福引抽選会」が行われ、和やかなうちに楽しくカラオケ大会は成功裡に幕を閉じました。

当日の出演者と来場者からのご寄付により「友愛募金箱」に集まった募金の総額は、9万4914円です。

大会成績

▽優勝＝中嶋トシ子（平野区）「郡上八幡おんな町」
▽準優勝＝平原よし子（阿倍野区）「うきよ川」
▽第3位＝古林志津子（浪速区）「郡上八幡おんな町」
▽敢闘賞＝足立末一（住之江区）「あぁ…大阪」、金澤房三（此花区）「峠越え」

大阪市の高齢者の状況と介護保険制度の改正

～地域包括ケアシステムの構築に向けて～

大阪市福祉局高齢者施策部介護保険課長 河野 圭司

【介護保険制度の改正】

平成26年6月18日「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」が可決されました。この法律は、持続可能な社会保障制度の確立を図るため、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進していこうとするものです。その中で介護保険法も改正されています。

介護保険制度は2000年（平成12年）4月にスタートし15年が経過しようとしています。この間急速に高齢化が進展しており、65歳以上の第1号被保険者数はスタート時の平成12年4月では全国で2,165万人であったものが、平成25年4月には3,103万人と43％の増となっています。また、このうち介護保険サービスを利用するために要介護（要支援）の認定を受けておられる被保険者数は平成12年4月218万人から平成25年4月には564万人と約2・59倍の増加となっています。その一方で介護保険に要する費用も急激に増加し、平成12年に3・6兆円であった費用が平成26年度予算では10兆円にまで増加しています。今後も高齢化は進展し、団塊の世代が75歳を迎える平成37年には、65歳以上の高齢者は3,657万人（全人口の30・3％）、そのうち介護を必要とする状態になる人の割合が増加する75歳以上の高齢者は2,179万人（全人口の18・1％）になると推計されています。これはおよそ3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上の社会になることになります。また、高齢化の進展に合わせて、認知症の高齢者も増えていくことが予想されます。

このような状況の中、今回の介護保険法の改正では、団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）をめどに、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築と介護保険制度の持続可能性の確保のための見直しが盛り込まれております。

【大阪市の高齢者の状況】

では大阪市の高齢者の状況はどうでしょうか。本市の65歳以上の高齢者は平成12年度末の45・8万人から平成24度末62・3万人と12年で36％増加し、高齢化率も17・6％から23・3％に増加しています。大阪市全体の人口は平成25年以降減少傾向にあり団塊の世代が75歳を迎える平成37年では平成25年の266万人から約11万人減少し、約255万人と推計されています。しかしながら高齢者人口は、平成32年では69・3万人となり、平成37年はほぼ横ばいの68・3万人と推計されており、高齢化率は平成32年が26・5％、平成37年が26・7％と上昇しております。特に75歳以上の高齢者の方は平成24年では29・9万人であったのが、平成32年は36・5万人、平成37年は41万人と大幅な増加となっています。また、本市の高齢者世帯の特徴として、一人暮らしの高齢者の方の割合が高く、平成22の国勢調査では、高齢者の方がいる世帯のうち41・1％が一人暮らしの世帯となっており、全国平均の24・8％に比べると非常に高い割合となっています。

次に要介護（要支援）の認定者数ですが、平成12年度末の5・2万人から平成24年度には14・3万人と12年間で約2・75倍となっています。また、要介護認定者数の割合は、平成12年の11・4％から平成24年は23・0％と約2・2倍の増加となっており、団塊の世代が75歳となる平成37年には認定者数が22・5万人、認定率は32・9％と推計しています。本市の要介護認定率は、全国平均を大幅に上回り、平成24年では全国の18・1％に比べ4・9ポイント高くなっています。この要因の一つとしては、本市では一人暮らし高齢者の割合が多く、家族の支えもなく何かと不安も多くなり、介護サービスを受けられる方が多くなることが考えられます。

【地域包括ケアシステムの構築に向けて】

これまで介護保険制度の改正と大阪市の高齢者の状況については前述のとおりですが、これらの状況を踏まえ、今後、大阪市として高齢者施策をどのように進めていくのかということが重要となります。今後の高齢者施策の方向性については、現在策定中の第6期の「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に盛り込むこととなりますが、その基本的な方向性について紹介したいと思います。

基本方針としましては、平成37年（2025）に向け地域包括ケアシステムを構築すること、つまり、高齢者も他の世代とともに社会を支えていくという考え方に基づき、高齢者一人ひとりが住み慣れた地域で自立した生活を安心して営み、健康でいきいきと豊かに尊厳をもって暮らせる社会の実現を目指す。そのため、今後10年をかけて、医療・介護・予防・住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を目指していくこととしています。

この地域包括ケアシステムを構築するため、今後、地域包括支援センターの運営の充実や認知症の方への支援、介護予防・健康づくりの取り組み、介護保険サービスの充実などの具体的な施策に取り組んでいくこととしています。大切なのは、個々の事業の充実もさることながら、いかにして地域での連携の力、関係性を高めていくかということが大事であると思っています。そのためにも、今後ますます地域福祉活動を活発にしていくかということが問われていると思っています。

最後に、これからの長寿社会に向けては、高齢者の方が地域社会の中で積極的に活動され、生きがいをもって生活できることがますます重要であり、老人クラブの果たす役割がますます大きくなってまいります。老人クラブ活動はこれまでもそれぞれの地域で様々な活動を展開され地域活動に貢献されてきましたが、引き続き地域づくりの新しい担い手として一層の取り組み、ご活躍を期待いたします。

大老連の法人事務所を移転

3月23日（月）から 大阪市立社会福祉センターへ

大阪市老人クラブ連合会では、このたび大老連の法人事務所を、3月23日（月）に現在の大阪市浪速区のOCATビル3階から大阪市天王寺区の大阪市立社会福祉センター3階に移転し、新しくスタートすることになりました。会員の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

大阪市老人クラブ連合会の新法人事務所

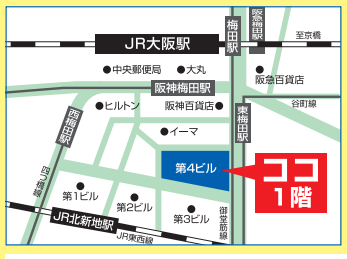
区分	新法人事務所の概要
移転日	平成27年3月23日（月）
所在地	〒543―0021 大阪市天王寺区東高津町12―10 大阪市立社会福祉センター3階
電話（事務局）	06―4304―8555
電話（編集室）	06―4304―8556
FAX	06―4304―8557
最寄り駅	地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目」（11番出口）徒歩10分 近鉄線「大阪上本町」（11番出口）徒歩3分 JR大阪環状線「鶴橋」徒歩15分 市バス「上本町六丁目東」すぐ

Panasonic

目立たない小型耳かけ（左）と耳穴式（右）

大阪駅徒歩6分
パナソニック補聴器プラザ大阪がご相談させていただきます。

大阪駅前で約20年間、補聴器専門店として営業を続けてきた実績のあるパナソニック補聴器プラザ大阪。言葉や音声の専門知識を持つ言語聴覚士をはじめ、経験豊富なスタッフが聞こえの相談に親身にお応えします。また個々に合った補聴器の提案もしてくれるので安心です。「聞こえの悩みは人それぞれ違います。ご自身に合った機種の選択はもちろん、症状に合わせた調整が一番大切です」と小嶋所長。「安易に買ってしまい耳に合わなかった」という失敗談も多い補聴器の購入。すでに持っている人も初めての人も、国内開発で高品質な補聴器を体験できます。「ご家族の方、ご来店が難しい方もお気軽にご相談ください」



認定補聴器専門店
パナソニック補聴器プラザ大阪
大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル1F
営業時間 10:00～17:30
日曜・祝日は定休日
06-6344-3348

オーダーメイド中敷とウォーキングシューズ専門店 異邦人®
肩こり 腰痛 ヒザ痛 外反母趾 足裏の痛み
足のトラブルは、間違った靴の知識と履き方が原因の一つです。見直しませんか「異邦人」で!

ファスナー付ウォーキングシューズ 異邦人 オリジナル 新発売 SW143ショートブーツ ヌバックブラック ヌバックブラウン エナメルブラウン 21.0～24.5cm 17,800円＋税
ファスナー付ウォーキングシューズ 異邦人 オリジナル 新発売 SW142 エナメルブラック ブロンズ・ブラック シャンパンベージュ 21.0～24.5cm 16,000円＋税
軽量ファスナー付ウォーキングシューズ MIZUNO 新発売 散歩に エクスプローラFSⅡ ベージュ ブラック 23.0～26.0cm 8,900円＋税
ハイキングウォーキングシューズ MIZUNO ゴアテックス 防水 OD100GTXV ブラック・ワイン ブラウン 22.0～27.0cm 11,000円＋税
超幅広ウォーキングシューズ new balance 超幅広 6E MW585 ブラック 24.0cm～26.0cm 16,800円＋税

大阪梅田本店
大阪府大阪市北区梅田1丁目3-1-200号 大阪駅前第一ビル2階
●営業時間／10:00～19:00
●定休日／年中無休
JR大阪 西梅田 （大阪駅前第1ビル2階） JR北新地
●地下鉄「西梅田駅」7-A出口より徒歩約1分!! JR「大阪駅」桜橋出口より徒歩約5分!!
TEL.06-6343-3992

四天王寺参道店
大阪府大阪市天王寺区堀越町8-17 レ・ブラックスビル1階
●営業時間／10:00～19:00
●定休日／年中無休
堀越神社 公園 天王寺 谷町筋 西天王寺 ファミリーマート JR天王寺
●JR「天王寺駅」北口から四天王寺さんに向かって徒歩約3分
TEL.06-6773-2492

お任せください!!
●足を測定して足に合った靴をご提案致します。
●正しい靴の履き方をご提案致します。
●異邦人の「紐結び」技術で靴と足を一体化させます。
●異邦人のオーダーメイド中敷で土踏まずをしっかりサポートし、靴の中で足をしっかり固定致します。
●正しい歩き方をレクチャーし、姿勢を良くして歩き易く致します。

異邦人オリジナル オーダーメイド中敷 SIDAS ぴったりフィット
足裏に隙間なく適度な硬さでフィットし、土踏まずを確実にサポート。身体の歪みを整え姿勢を良くします。
異邦人ハイブリッドインソール 13,000円＋税
※価格には加工・成形調整が含まれます。※特殊な加工をほどこす場合、別途ご相談させていただきます。

異邦人の詳しい資料のご請求は 通話料無料 0120-957-392 異邦人コールセンターまで! 受付／10:00～19:00
ホームページは! 異邦人 靴 検索 でOK!

靴と中敷セットでご購入の場合 2,000円割引券
靴・中敷（単品） 500円割引券
※異邦人全店にて、靴または中敷をご購入の場合500円割引致します。※他の割引券との併用は出来ません。【有効期限】2015年4月30日（木）迄
※異邦人全店にて、靴とセットでご購入の場合2,000円割引致します。※他の割引券との併用は出来ません。【有効期限】2015年4月30日（木）迄